

# お知らせ

## 平成24年 耐火物技術協会『若林論文賞』を2件同時受賞

去る4月24、25日名古屋国際会議場において、耐火物技術協会の『第65回通常総会及び第25回年次講演会』が開催されました。総会の席上、耐火物技術の発展に功績のあった18件に対して協会賞が授与され、この内、当財団が発表した2論文が若林論文賞に輝きました。若林論文賞は、耐火物技術協会の創始者である若林滋翁の功績を記念して設けられた伝統ある賞です。この名誉ある賞を同時に2件も受賞したことは、大変誇りであり、今後の励みになると共に、岡山セラミックスセンターの役割と存在を産業界の皆様に印象づけることができたと考えます。

**若林論文賞 『MgO・Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub>スピネルの耐スラグ侵食性およびZrO<sub>2</sub>添加効果』**  
**『通気率における測定条件の影響および通気率試験方法の耐火物評価への応用』**

また、本年の年次講演会には、海外参加者も含め213名が集い、一般講演34件が関連セッションに別れ推進され、産学官の研究者による日頃の研究成果が披露されました。当所からも上記の受賞講演に加えて、次の2件の研究成果を発表しました。

『耐火物の熱伝導率測定へのレーザーフラッシュ法の適用』  
『Cr<sub>2</sub>O<sub>3</sub>-Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub>-CaO系組成物の6価クロム生成に及ぼす添加剤の影響』

今回、発表と聴講を経験し、耐火物は、基幹産業を支える欠くことのできない材料であることを再認識し、基幹産業の技術革新に応えるために耐火物技術も日進月歩進展している実態を垣間見ることができました。

# 行事案内

## 耐火物・セラミックス 検査技術研修会 2012

耐火物などセラミックス産業の研究者や技術者を対象として、岡山セラミックスセンターに設置されている機器を利用した検査技術研修を装置メーカー各社のご協力により開催しますので、関係各位、多数ご参加をくださるようご案内します。

**日時** 平成24年 6月26日(火)～28日(木)

**会場** 岡山セラミックスセンター 会議室、実験室

**概要** .....

第1講座—各種分析手法の講義 6月26日(火) 9:00～17:00  
蛍光X線分析装置、X線回折装置、ICP発光分析装置、炭素・硫黄分析装置、酸素・窒素分析装置

第2講座—組織観察・分析手法 6月27日(水) 10:00～16:30  
走査電子顕微鏡、電界放射型走査電子顕微鏡、偏光顕微鏡、蛍光顕微鏡、レーザー顕微鏡、デジタルマイクロスコープ

第3講座—物理特性評価手法 6月28日(木) 9:00～15:40  
熱機械分析装置(TMA)、熱伝導率測定装置(レーザー法)、精密比熱測定装置(DSC)、熱膨張率測定装置、通気率測定装置

## 第1回 温度計・長さ計の実務に関する研修会

この研修は、本来、知識或いは技能として知っておくべき温度計及び長さ計の種類、基礎(最新製品)、標準物質とトレーサビリティ体系及びその管理方法や事務的・技術的管理方法(ISOへの対応)などを講義で習い、温度計及び長さ計の正しい使い方及び保守方法に関して実習を通じて体得することを目的として開催します。

**日時** 平成24年 7月27日(金) 9:00～16:10

**会場** 岡山セラミックスセンター セミナー室

**概要** .....

午前 講義『温度計測と制御』  
株式会社チノー 広報研修課 主事 野田一生 氏  
実演 1) 熱電対と基準接点補償、2) 熱電対と補償導線、3) 熱電対の応答、4) 放射温度計(単色タイプ)、5) 熱画像カメラ、6) フィードバック制御

午後 講義『精密測定の基本と応用』  
株式会社ミットヨ 西日本営業部技術営業課  
主査 渡辺光寛 氏  
実演『測定工具の分解・組立て』

※プログラムのご用命は、事務局(中本)へご一報下さい。  
TEL (0869)64-0505 FAX (0869)63-0227